

日本学校心理士会第20回大会・日本学校心理学会第28回大会

開催案内



2026年8月22日(土) 神奈川大学みなとみらいキャンパス

2026年8月23日(日) 横浜市市民文化会館 関内ホール

大会テーマ ウェルビーイングの学校創りー実践知と協働をアジアから考えるー
Creating Well-being Schools
-Sharing Practical Wisdom and Collaboration across Asia-

開催形式 全日程・全プログラム**対面開催**

主催団体 日本学校心理士会および日本学校心理学会による合同開催

1. プログラム概要

■2026年8月22日(土) 会場:神奈川大学みなとみらいキャンパス

研修講座 ①～⑧ [A:Iポイント]	
[午前の部] 10:00～12:00	① アジアの学校心理学と心理カウンセリングーマレーシア・台湾ー 1) マレーシアの民族・学校文化と学校カウンセリング (馬來西亞的民族與校園文化及校園輔導) 講師:陳 如湘 (University Technology Malaysia) 2) 台湾の大学における心理カウンセリングの現状と展望 (台灣的大學心理諮商現況與未來) 講師:吳 毅宸 (諮商心理師) 3) 台湾の小・中・高校における心理カウンセリングの現状と展望 (台灣的中小學與高中心理諮商現況與未來) 講師:蔡 俞鈞 (國立南科實驗高級中學專輔老師) 4) 台湾における臨床心理学の現状と将来の展望 (台灣臨床心理現況與未來) 講師:張 家群 (臨床心理師) 指定討論者:古屋茂 (秦野市教育委員会) ② 子どもの“生きる力”を支える『横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち』ー家族・多職種の協働から考えるウェルビーイングー 講師:田川尚登 (認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト) 塚越美和子 (認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト) ③ かながわの支援教育ー「心理に強い教員」の養成ー (シンポジウム形式) 話題提供者:田村順一 (学校心理士会神奈川支部 副支部長) 内山慶子 (神奈川県立総合教育センター) 奥村美由 (逗子市教育研究相談センター) 指定討論者:会沢信彦 (文教大学) 水野治久 (大阪教育大学) ④ 神経発達症の理解 講師:柴田光規 (社会福祉法人青い鳥 川崎西部地域療育センター)

〔午後の部〕 15:30～17:30	⑤ 学校ですぐできる SEL—いろいろな授業に生かしてみよう— (ワークショップ形式) 講師:渡辺弥生(法政大学) 講師協力者:木村愛子(藤沢市立大清水小学校) 斎藤裕介(埼玉県三郷市瑞木小学校) 澤田葉月(法政大学大学院人文科学研究科) ⑥ 災害支援について考える —星槎グループ・相双地区における 15 年間の支援活動— 講師:西永 堅(学校法人国際学園 星槎大学) 尾崎達也(学校法人国際学園 星槎国際高校) 指定討論者:山谷敬三郎(日本学校心理士会 会長) ⑦ トラウマインフォームドケア—トラウマからの回復と社会の修復— 講師:野坂祐子(大阪大学) ⑧ 含攝儒釋道智慧之心理學與心理治療 和訳「儒教・仏教・道教の叡智を統合した心理学と心理療法」 講師:夏允中(國立高雄師範大學) 指定討論者:石隈利紀(日本学校心理学会 会長)
SV 研修 I～Ⅲ ※対象:学校心理士スーパーバイザー有資格者のみ A(1ポイント)	
〔午前の部〕 10:00～12:00	SV 研修 I (領域Ⅱ「コンサルテーション」) アセスメントとケースフォーミュレーション—認知行動療法を使いこなすために 講師:下山晴彦(跡見学園女子大学) SV 研修Ⅱ (領域Ⅰ「生命倫理」) 学校で災害時に命を守る・救うために必要なものは? —救急・災害医療、防災教育、学校安全の視点から— 講師:山崎元靖(神奈川県健康医療局 医務担当部長) 大木聖子(慶応義塾大学環境情報学部)
〔午後の部〕 15:30～17:30	SV 研修Ⅲ (領域Ⅲ「その他:教授・学習」) 『やる気』『意欲』と学校心理士の役割—モチベーションの心理学— 講師:鹿毛雅治(慶応義塾大学)
准学校心理士研修 ※対象:准学校心理士のみ [A:1ポイント]	
15:30～17:30	聴くということ～相手の心に目を向け体験を聴く —ミニミニカウンセリングを体験してみよう— 前半講師:半田一郎 (守谷カウンセリング・リソースポート、茨城県スクールカウンセラー) 後半講師:田村節子 (一般社団法人スクールセーフティネット・リサーチセンター)
ポスター発表 2部制 [筆頭発表者 F:3ポイント、連名発表者 H:1ポイント]	
前半セッション 13:00～14:00	※筆頭発表者は日本学校心理士会もしくは日本学校心理学会の会員のみ。 連名発表者は非会員でも可能ですが、参加費の納入が必要です。

後半セッション 14:00～15:00	詳細は HP 内「ポスターセッション要項」で確認してください。
日本学校心理士会 会務総会	
12:00～13:00	日本学校心理士会の関係者のみ
懇親会	
18:00～20:00	会場:神奈川大学みなとみらいキャンパス1階 レストラン VOYAGE ※懇親会参加申込を済ませた方のみ

■2026年8月23日(日) 会場:横浜市市民文化会館 関内ホール

開会式／基調講演 [A:1ポイント]	
10:00～12:00	[開会式] [基調講演] テーマ ウェルビーイングの学校創り 講師: 総崎由希(文部科学省生徒指導室 室長) 星 匡哉(こども家庭庁 企画官) 指定討論者: 石隈利紀(学校心理士認定運営機構 会長) 山谷敬三郎(日本学校心理士会 会長) 進行: 家近早苗(日本学校心理学会 理事長)
日本学校心理学会 授賞式・表彰式／教育講演 ※学校心理士ポイント付与対象となりません。	
13:00～14:30	石隈利紀学校心理学貢献賞受賞講演 テーマ 学校心理学を学んで 講師: 上村恵津子(信州大学教授) 進行: 名古屋学(日本学校心理学会 副理事長)
大会シンポジウム [A:1ポイント]	
15:30～17:30	テーマ 不登校支援 話題提供者: 「0歳からの不登校未然防止」 岸あずさ(厚木市教育委員会) 「横浜プログラム」 蒲地啓子(元帝京大学、元横浜市教育委員会) 「学びの多様化学校の取り組み」 蓮田亮大(星槎大学、マイスター) 指定討論者: 総崎由希(文部科学省生徒指導室 室長) 星 匡哉(こども家庭庁 企画官) 石隈利紀(東京成徳大学) 進行: 岡田守弘(横浜国立大学名誉教授) 芳川玲子(星槎大学大学院)

実施会場及び定員、講座等概要については、HP 内「PDF 研修講座等概要一覧」でご確認ください。

2. 学校心理士資格更新ポイントの付与について

(1) ポイントの付与について

①大会参加

- ・大会に参加するとIポイント(1ポイント)が付与されます。
- ・ポイントは、当日 総合受付 にて交付します。

②講演・研修講座

- ・以下のプログラムへの参加で、各1ポイント(Aポイント)が付与されます。
 - 研修講座①～⑧
 - 基調講演
 - 大会シンポジウム
- ・当日、各会場入口受付で申請用紙を配布し、終了後に申請用紙と引き換えに交付します。

③ポスターセッション(発表者のみ)

- ・筆頭発表者:Fポイント(3ポイント)
- ・連名発表者:Hポイント(1ポイント)
- ・ポイントは、当日 ポスター発表受付 にてI票と引き換えに交付します。
※連名発表者として複数の発表に参加した場合でも、Hポイントは1ポイントのみです。
※ポスターセッションを聴講した場合、ポイントの付与はありません。

④ポイントの重複について

- ・FポイントまたはHポイントを取得した場合、Iポイントは付与されません。
- ・F・H・Iポイントのうち、取得できるのは1種類のみです。

⑤SV研修

- ・SV研修Ⅰ～Ⅲへの参加で、Aポイント(1ポイント)が付与されます。
- ・本研修は 学校心理士スーパーバイザー有資格者のみ を対象としています。
学校心理士および准学校心理士は参加できません。

⑥准学校心理士研修

- ・准学校心理士研修への参加で、Aポイント(1ポイント)が付与されます。
- ・本研修は 准学校心理士のみ を対象とし、ポイントの付与も准学校心理士に限られます。

(2)ポイントの上限について

本大会における最大取得ポイントは「上限5ポイント」とします。

※ただし、ポスター筆頭発表者は「上限7ポイント」まで可能です。

例1>

大会参加[I:1P]+研修講座(A:1P)×2+大会シンポジウム(A:1P)+基調講演(A:1P)=5P

例2> ポスター筆頭発表者(F)の場合

研修講座(A:1P)×2+大会シンポジウム(A:1P)+基調講演(A:1P)+ポスター発表(F:3P)=7P

3. 日本公認心理師認定協会テーマ別研修単位について

一般社団法人日本公認心理師協会専門認定制度のテーマ別研修単位(2単位)についても申請を予定しております。※詳細が決定次第、大会ページ上でお知らせします。

4. 参加・発表申込み等の日程・期限

大会参加・ポスター発表申込 開始	5月11日(月)
ポスター発表申込・抄録原稿提出 締切	5月31日(日) 6月22日(月)
ポスター発表審査結果通知	6月10日(水)まで より順次
大会参加申込・参加費振込(クレジット決済、銀行振込) 締切	7月31日(金)

※ポスター発表には事前審査があり、認められた方のみ発表ができます。

ポスターセッション要項をよくお読みください。

5. 大会事前参加申込・ポスター発表申込について

本大会の参加申込は、外部ベンダーが提供する安全なシステムを利用して行われ、以下の手続きが可能です。

- ・大会の参加申込及び参加費のお支払い（クレジット決済、銀行振込）
- ・ポスター発表の申込、論文原稿の提出
- ・参加する研修講座の登録（先着順・各講座には定員があります）

参加・発表のお申込みは、期日内に HP 内「事前参加申込」ボタンより行ってください。

6. 本大会参加費

■参加申込と参加費の納入期間：**5月11日（月）～~~7月31日（金）~~ 8月10日（月）**

- ・参加申込は、下記の参加費を納入した時点で完了します。
- ・参加費のお支払いは、クレジット決済、銀行振込をご用意しています。
- ・本参加費は日本学校心理士会と日本学校心理学会の共同開催である本大会に限り有効とします。

【会費区分】 日本学校心理士会を「士会」、日本学校心理学会を「学会」とします。

区分【A】:「士会」もしくは「学会」の会員、または両方の会員。

区分【B】:「士会」「学会」のいずれにも所属していない方。

種別 \ 区分	【A】	【B】
学校心理士/一般 (SV・ガイダンスカウンセラー含む)	8,000円	10,000円
准学校心理士	4,000円	—
大学院生	4,000円	5,000円
学部生	1,000円	1,000円
懇親会費 ※懇親会のみ参加は不可とします	6,000円	6,000円

7. ポスターセッション要項について ※発表者へのご案内です

■発表申込・論文原稿提出期間：**5月11日（月）～~~5月31日（日）~~ 6月22日（月）**

(1) 発表申込について

①上記期間内に、「事前参加申込」ボタンからお申込みください。

②発表申込には、以下のすべてが必要です。

- ・発表題目
- ・発表者（全発表者を記載）
- ・論文原稿の提出
- ・大会参加申込および参加費の納入

③発表資格について

- ・筆頭発表者は、日本学校心理士会または日本学校心理学会の会員であり、令和8年度の会費を納入済みの方に限ります。

・連名発表者は、非会員も可能ですが、大会参加費（上記区分【B】）の納入は必要です。
※ただし、海外の方の発表については、この限りではありません。

(2) 論文原稿の提出と審査について

- ①発表申込時に論文原稿を提出していただき、その原稿をもとに事前審査を行います。
- ②提出方法：「事前参加申込」フォーム内「演題の登録・編集」にて以下を提出してください。
 - ・発表タイトルの入力
 - ・PDF ファイルのアップロード
- ③事前審査：「大会発表倫理規定」に基づき、主に倫理面について審査を行います。
審査結果は **6 月 10 日 (水) までに通知します。** **より順次通知します。**
- ④修正が必要な場合：修正指摘を受けた方は、**6 月 15 日 (月) 30 日 (火) までに**修正後の原稿をご提出ください。
- ⑤原稿の作成にあたって、必ず「論文原稿作成要領」をご確認のうえ、作成してください。

「大会発表倫理規定」「論文原稿作成要領」は HP 内で確認のうえ、「原稿フォーマット」よりダウンロードして使用してください。

(3) 発表の方法について

- ①審査結果通知後、当日掲示用のポスター (A0 サイズ) を作成してください。
掲示パネルサイズ：横90cm × 縦180cm
- ②発表時間、ポスター掲示番号、在席時間等の詳細は、後日あらためてご連絡します。
- ③発表当日、準備時間内 (12:00～13:00) にポスター発表受付でポイント発行や準備を済ませ、在席時間中はポスターの前にて質疑に対する応答をしてください。
全発表終了後、撤去時間内 (15:00～15:30) にすみやかに片づけてください。
- ④発表責任者が欠席した場合、または在席責任時間中に在席確認ができなかった場合は、原則として「発表取消」となります。
ただし、連名発表者に会員がいる場合は、事前申請により責任発表者を変更することが可能です。
※責任発表者になるのは1人1回限りですので、他の発表の責任者になっている方に変更はできません。

8. 研修講座やポスター発表の詳細について

HP 内の

「PDF 研修講座①～⑧」

「PDF SV 研修Ⅰ～Ⅲ」

「PDF 准学校心理士研修」

「PDF ポスター発表論文」

でご覧になれます。なお、詳細は8月中旬を目途に公開予定です。

9. お問い合わせ

本大会に関するお問い合わせは、

件名に「2026年度大会」を書き添えて、氏名、所属、メールアドレス、お問合せ内容を明記のうえ、下記のメールアドレスまでお願いいたします。

E-mail: shikai20gakkai28@gmail.com (◎を半角@マークに変えて送信してください)